

水稻有機栽培の紹介

安足農業振興事務所では、管内では取組事例の少ない水稻の有機栽培について、慣行栽培に比べ、生育や収量差にどのような特徴があるのか把握するため、佐野市「ともくさ農園」の協力のもと調査しています。

耕種内容（7月25日までの状況）。

- 1) 圃場面積 25 a（2年以上、耕作放棄された水田）
- 2) ほ場準備 草刈り後、ロータリー耕を各2回（12月、5月）
- 3) 代かき 5月26日、6月4日、6月8日の3回
- 4) 基肥 施用なし
- 5) 品種 コシヒカリ
- 6) 播種量 育苗箱1枚当たり60g播種
- 7) 育苗期間 平置き40日間、箱育苗
- 8) 田植え 6月10日（葉令4.1、草丈29.7cm）
- 9) 水管理 田植え後、水深10cm目安の深水管理

中干し 7月12～20日、7月21日から夜間かけ流し継続中

10) 生育状況

調査日	草丈 (cm)	茎数(本/株)	葉緑素計値	病害虫
6月9日	29.7	2.3 6月12日調査	28.3	特になし
7月11日	64.8	16.7	42.7	特になし

- 11) 雑草発生状況 欠株箇所にはコナギ、アブノメ等の発生はあるが、機械除草の予定なし。

今後、収量や作業時間等の調査を予定しています。



ほ場全体(7月11日)

ほ場内の薄緑色はウキクサの発生箇所



生育状況(7月11日)

株元にコナギが発生



生育状況(7月25日)

中干しして、葉色が落ちた